

ゼミ研究活動の紹介

1. 卒論（発表予定もしくは過去に発表された卒論）と研究内容

■ 卒論やフィールドワーク

- ① 世代間格差で最も苦しむのは誰か～世代会計による格差の推計～（平成 26 年度）
- ② 介護保険における地域格差－より良い介護保険制度をめざして－（平成 26 年度）
- ③ 交通事故の要因分析とその対策（平成 27 年度）
- ④ 現代における投票行動の要因分析（平成 27 年度）
- ⑤ シルバー民主主義下における医療費抑制に対する提言（平成 28 年度）

■ ゼミ研究活動（演習時間中での研究内容）

ここ何年かは計量経済学の勉強をしています。平成 29 年度は『実証分析のための計量経済学』（山本勲著、中央経済社）という計量経済学のテキストを読みました。そして、Gretl という計量経済分析用のソフトウェアを使って実習もしました。

また、計量経済学の学習を踏まえて、実際にデータを自分で収集し分析を行います。その結果を 3 年生のときに研究レポートとしてまとめます。4 年生は卒論の作成を中心に活動しています。

2. 特記事項（研究会、発表などの研究活動）